団体・会員企業の更なる活性化

今月号の紙面



発 行 所

一般社団法人 東京工業団体連合会 東京都中央区銀座2-10 東京都中小企業会館 5 階

(03) 3546-2525FAX (03) 3546-2853 (購読料1部100円、年間600円 会費より徴収) https://www.tokyo-koudanren.or.jp

するもの。

令和2年度以降はコロ

る活動に助成するもの。

PRや販路開拓を支援す 業の優れた製品や技術の や見本市に出展し会員企



産業交流展 2022 式典風景



ものづくり展示会風景

体などが開催する展示会 また、自治体や企業・団 会や見本市などを開催、 〈事例1〉展示会の開催 ◆地域団体自らが展 優良工場、 来通り助成対象となる。 輸送費等の外部委託費用 ンテンツ・販促物作成・ イン展示会への出展も従 〈事例2〉 《助成対象経費》

等が会員企業や、ものづ

や出展への支援

る地域の工業・産業団体

本事業は都内で活動す

度となっている。

ものづくり基盤技術強化支援

度

や人材育成」、 る生産性向上」、事業拡 産工程・技術の習得によ \*なお、一般向け見学ル に繋げる活動への支援。 適地の視察」等経営拡大 大に向けた「新たな操業 ◆会員企業の「意識改革 等の視察研修 団として視察の目的、 で、ものづくり専門集 トのみの視察は不適 成果等が明確な 最新の生 (地域) となる。 は (事例3)

《活動例》 視察」「先進事例から 助成対象経費》 先進地域·企業研究」 を学ぶ」「ものづくり ものづくり企業の課題 「会員企業優良事業所 世代技術セミナー」 門技術研修」 題のテーマ、 サービス伝承講座 産業振興セミナー」

借上げ費用、資料印刷等 《助成対象経費》 講師謝金、 会場·施設

# 門 遣

専門家を無料で派遣! 経営・技術の課題を解決! 専門家派遣事業は、 平 団体の会員企業が直接利 12年目を迎えるが、地域 成24年度に開始してから

発化が期待され地域会員団体のより一層の活用を改めてお願いする。 団体PR用コ の交通費(鉄道運賃、 スの借上げ費用、高速道 現地まで及び視察先で 駐車料金)、視察先

先端·先進· また、工程が2日間に渡 宿泊費の る場合でその目的・必要 等が助成対象となります。 性が認められる場合には、

する取組みに対し、

東京

に必要な基盤技術を強化 経営環境に対応するため くり現場を取巻く厳しい

都からの支援を受け工団

連が費用の2/3を補助

催により、会員の知識習 対象となる。 オンライン同時開催) イブリッド開催 ◆ものづくりをテーマに した研修会や講演会の開 コロナ禍以降において 意識の向上を支援。 オンライン開催やハ

る。また、年度毎に現場

活の気配を見せ始めてい 転じて来たが本年度は復 ナ禍の影響を受け減少に

チャル空間)

併用でのハ

場・オンライン(ヴァー

コロナ禍においては会

の実態に即して改正され

ンテンツの制作やオンラ なっている。従って、 イブリッド開催が主流と

活動が対象となる。

コ

演会」「ものづくり技術・ にした注目企業経営者講 「ものづくりをテーマ 一や注目・話 講師による 一,專 ください。 ③事業の実施 ②審査後に交付決定 ④完了報告 ①申込申請書を提出

等 ので、利用に際しては工 お問合せください 団連事務局までお気軽に 成対象となる場合がある 事例以外の場合でも助 確定·助成金支払。

⑤審査後に交付金額の ださい。

依頼試験等

及び製品開発や技術革新 製造事業者等が技術開発 直接利用する助成事業で、 際に必要となる依頼試 地域団体の会員企業が 技術支援や開発支援 部を助成しています。 試験実施が同日で、 連への申込みが実施 なお、試験の申込 符貫番を

いないこと。

利用をお待ちします。

は言えず、感染防止に注意は必要であるが事業を取巻く環境は好転しつつある。 5~6月各団体に 遣事業」 「依頼試験等助成事業」 の3事業を推進している。 令和5年度はポストコロナ禍での活動活 トとなっているが本稿では3事業を紹介する。 工団連では平成25年度(専門家派遣事業は平成24年 コロナ禍も3年余を経過したがようやく収束の気配を見せている。とはいえまだまだ完全収束と より東京都・都議会関係機関などの支援のもと「ものづくり基盤技術強化支援事業」「専門家派 総会も終了し事業計画に則り今年度の活動を本格化させつつある。変化の中でのスター

(外部委託費) が助

の新規制作」「団体紹介 業も支援の対象となる。 信力強化を目的とした事 動画制作」による情報発 《助成対象経費》

講師(説明者)への謝金

助成対象外) (補助内容)

の補助率で助成 万円を限度として2 \*残り1/3の経費に 3

用が可能です。 助成が得られる場合の併 ついて、区市等自治体の 利用したいテーマが発生 【ご利用の流れ】 したら工団連にお問合せ

現在) が登録していま 推薦された専門家の派遣 138名(令和4年4月 も可能ですので詳細は工 団連の担当者にご相談く 所定の実績がある専門家 会員企業から

始めます。)

功助成事業

ものづくり現場視察風景 用できる事業でコロナ禍 活用されている。

家となる。

◆また、「ホー ムページ

に達するまで何回でも利

②前年度の法人事業税、

法人住民税の納付が

概要がわかるもの。

関及び依頼試験等の

同じ年度内であれば上限

用出来ます。

の2/3以内)

上限20万円(対象経費

(1)利用する試験研究機

1

画制作等に係る外部委託

だいている。

また、本事業の利用を

い」などの声を多数いた

分かるもの。

一部も助成対象

手伝いするもので、コロ 豊富な専門家が無料でお ナ禍においては条件が合 する課題の解決を、経験 の様々な経営・技術に関 においても多くの企業に 会員(新規会員も含む)

致すればオンラインでの アドバイス併用も可能と をご利用いただき、 工団連の専門家派遣事業 なっていた。この機会に

利

製品開発等に係る課題の 業者等が、技術開発及び に所属する会員の製造事

用経費の一部を助成する。

な添付資料

頼試験等を行う場合、利 ため、試験研究機関で依 解決又は技術革新を図る

V

(その他事例)

ホームページ、 紹介動 門家のアドバイスがすぐ 派遣回数を増やしてほし に役に立った」「もっと ださい。

費(但しリニューアルは 事業1件当たり360

きっかけに入会するケー ては、 積極的なPRが望まれる。 スも多く地域団体におい 力な手段として活用でき 【派遣する専門家】 中小企業診断士、 新規会員獲得の有

②専門家のマッチ

サイトからダウン

(用紙は工団連のウ

①お申込み

か、各専門分野について 士等の公的資格保有者ほ 会保険労務士、公認会計 弁理士、税理士、 ③派遣実施計画作成 ④専門家の派遣 が作成します もできます (または企業推薦) 原則、最大5回

相談にもとづき専

⑤利用報告 家への報酬支払の手続を って事業終了とし、 いただきます(これ って事業終了とし、専門いただきます(これを持いただきます)

Ⅳ 申請要件

支援

・同一の依頼試験等を対 象として、国又は地方 の会員含む)

・工団連加盟の地域団体 ·法人事業税、法人住民 (5)オーダーメード開発 税等を滞納していない から助成金等を受けて 公共団体その他の機関 員企業の皆様の積極的な トをしている。 施しており地域団体・会 はこれらの助成事業を実 人材育成・教育のサポー 令和5年度も工団連で

までの交通費 専門家の報酬、

は都

I 事業内容

け可能ですので、担当者

にご相談ください。

しま

「工団連」の会員団体

の場合、 す。\*都外の拠点へ派遣 て専門家の派遣先 と個別にご相談くださ を工団連が負担 交通費は専門家 (原則

課題の解決にお役立てく 利用企業からは、 類を同封し工団連宛郵送 シ裏面に、必要事項を記 用申込書」を工団連 録専門家の利用申込みの 入・押印の上、所定の書 ェブサイトからダウンロ でお申込みください。 ードあるいはご案内チラ (お申込み) 専門家派遣事業 `。 登 でウ い。

場合は結構です) 場合は、FAX、電子メ 分かるもの。ホームペー※会社概要及び所在地が ジのプリント可。 【ご利用の流れ】 -ルでも可能です。 Ⅲ 助成対象経費 1に掲げる試験研究機関 掲げるサービスを利用し が提供するもので、②に た場合の利用料金です。 助成対象経費は、次の 試験研究機関

2

請求

付書のコピー等) 確認できるもの(納

(1)依頼試験等の依頼を

証する書類の写し、

もしくは助成対象経

②専門家のマッチングド、ご案内チラシ裏面) 専門家を指名すること シェブ 口 2 ③その他の認定機関 (2)大学又は高等専門学 (1)東京都立産業技術研 究センター等の国・ 地方公共団体が設立 した機関

(2)工団連への申込みが

振込依頼書等)

試験実施日以降にな

きるもの(領収書・ 費の支払いが確認で

る場合でも受け付け

可能です。

2セミナー・講習会 ◆各助成事業についての (一社) 東京工業団体連 問い合わせ先 合会事務局

(1)実地技術支援

サービス

(3)依頼試験/オーダー

メード試験

(4)機器利用

**3**03-3546 2525

会の開催や会員企業の従 と共催でセミナー・講演 -koudanren. or. jp/ も地域の工業・産業団体 工団連ではこれ以外に https//www.tokyo

研修・セミナーを開催し 業員を対象とした各種の

申請・請求時に必要 都産技研での依頼試験風景

健フォーラム IN T

OKYO 2023」と

令和5年10月11日

(水)に会場開催をする

回目を迎えます。今年度 催しており、今年度で28

大会名称を「産業保

産業保健フォーラムを開 度から関係団体とともに る機会として、平成8年

工

参加無料ですので、ぜひ

ご参加くださいますよう

ーも同時開催します。

販路拡大にぜひお役立て

換した。訪問先の金属加

TOKYO BIG SIGHT

会 期

9/13(水) ~ 9/15(金)

 $9/20(水) \sim 9/22(金)$   $10/3(火) \sim 10/6(金)$   $10/4(水) \sim 10/6(金)$ 

10/11(水)~10/13(金)

センターも訪問し意見交

きる企画もございます。

て、出展者同士で交流で

す。また、業種を越え 物販をすることも可能で

2023を開催します 東京労働局

ロナの産業保健活動」 こうとう(江東公会堂) 日28番36号 ティアラ 東京都江東区住吉2丁 特別講演「ポストコ

ョン ~困難事例への対処方法 ②産業医、弁護士による 会場参加型トークセッシ 代表/産業医 今井 鉄平 氏 メッセは、毎年3月に池 第17回 としまMONOづくりメッセ としまMONOづくり

出

展

のこころと体の健康確保

に係る各種情報を提供す

保健に携わる方々や人事

東京労働局では、産業

〇Hサポート株式会社

〇一般財団法人全日本労 談コーナー、展示コーナ O弁護士法人ほくと総合 ※健康測定コーナー、 法律事務所 弁護士 事務所合同会社 働福祉協会 長濱産業医 長濱 さつ絵 氏の合同会社 産業医 相氏

フ、総務・労務・安全衛 営首脳、産業保健スタッ [入場料] 無料 【定員】850名(申込 【参加対象】事業場の経 東京労働基準協会連合会 のホームページ 【申込先】公益社団法人

令和5年10月11日(水)

10時30分~16時00分

ご案内申し上げます。

労働局労働基準部健康課 【お問い合わせ先】 東京 電話3-3512-1

協会連合会、東京産業保

益社団法人東京労働基準

【主催】東京労働局、

健総合支援センター

雑貨、情報・サービス、 ・健康・福祉など 環境・エネルギー、 **男~11月10日金まで** 【出展分野】 製造、

施の事業を紹介する。

(公社) 世田谷工業振興

ざいます。出展料や申し 込み方法の詳細はWEB のミニサイズの小間もご 奥行約2m×高さ2・4 標準小間(間口約3m× m)※他にチラシ設置用 (出展料) の金属加工業と食品添加 規模震災からの復興を遂 2日間『2023年度課 物製造業2社を視察。併 げつつある岩手県宮古市

【お問い合わせ】

ください。 月2日生 **今和6年2月29日宋~3** 日時

10 00 \$ 17 ... (最終日は16:00まで)

ホールB(文化会館4F) 豊島区東池袋3-1-4 サンシャインシティ展示 【出展募集】 9月11日

医療 協会は7月14日~15日の

サイトをご確認ください。 せて同会会員企業が共同

グループ内)

を積極的に活用した地域 強化支援事業」の助成金 団体の活動として7月実 「ものづくり基盤技術

|工会社は100年余の歴

史を有する地元の有力企

一袋のサンシャインシティ る場としてご利用いただ 様に、優れた商品やサー で行われる産業見本市で いております。会場内で ビスの魅力を広く発信す た多くの企業・団体の皆 す。豊島区内を中心とし

ださい。 ォームよりお申し込みく WEBサイト内の専用フ 「申し込み」

ERの拡販可能性を探る

で開発したAE - TOW

ッセ実行委員会事務局 としまMONOづくりメ ◇電話:33-4566-(豊島区生活産業課商工 2 7 4 2

@city.toshima.lg.jp ⟨E-mail: A0029099 ◇HP:https://www より苦戦が続いている。 価格の高騰等環境要因に

行っています。

問合せ先 03-3273-6180

03-3503-7621

03-3434-1988

03-5296-1017

03-3503-7641

03-6811-6218

主催者

日本光学測定器工業会/精密測定器工業会

エヌプラス実行委員会(事務局)

国際物流総合展事務局 INCHEM TOKYO事務局

(株)東京ビッグサイト

(公社)日本包装機械工業会

インフォーママーケッツジャパン(株)

産業交流展2023実行委員会

ッチングを図ると

(地域団体のものづくり活動報告) .toshima-messe.jp えた状況もあり、設置場 交換では、10m超の津波 ターでの市職員との意見 が襲来。現行AE-TO WERの高さを遥かに超

題が指摘された。 の事態下や来るべき首都 今般のコロナ禍等の不測 の意見・情報交換により 策定等今後の事業継続対 **所選定や視認性向上等課** 今回の訪問先との直接

停止。復興後は溶解炉を 業であるが、震災で操業

系統新設しBCP対応

策の重要性を再確認した。 後の推移に期待したい。 調にスタートしており今 交付決定済みで活動も順 今年度は既に5事業が 関するセミナーを開催し よび医工連携開発事 て、新しい医療技術

では、国の復興補助制度 品添加物製造·加工会社 えたとのこと。また、食 を実施して緊急事態に備

蔵設備を導入したがそも を利用して新型の冷凍冷

近年、外科手術においた、手術を援口ボットでの治療が増加の一途をたどっています。 報提供を行っています。系中小企業の皆さまへ情 ており、特にものづれ 【セミナー概要】

来場区分

商談

商談/一般

商談

11/20(月)~11/22(水) 商談/一般 産業交流展2023

測定計測器展2023

食品開発展2023

関係者のみ テロ対策特殊装備展 (SEECAT) 23



は、都産技研ホームペー くの皆様にご参加いただ 降件数を増やし、より多 が高まるなか、講義内容 ナー・講習会」からご確 いています。 配信する「オンデマンド ジの「募集中の技術セミ 配信」も2022年度以 ンラインセミナーの需要 して、コロナ禍以降、 開催されるセミナー オ okyo.jp/seminar/ https://www.iri-t 皆様のご要望に合わせた 内容や、参加方法など、

認いただけます。 の委託を受けて、「医療 工連携セミナープログラ 業では、臨床・研究機関 を行っています。この事 のづくり系中小企業等に ぜひご参加ください。 対する技術的支援事業」 機器産業参入におけるも 中小製造業のシーズのマ や製販企業のニーズと、 **◆2023年度第2回医** 都産技研では、東京都

のメンタルヘルス対策推

進キャンペーン」を実施

ス充実を通じた職場の魅

ス、株式会社スバルコン

力向上·人材確保~」

~従業員のメンタルヘル

相談会を開催します。ぜひ

して、シンポジウム及び

キャンペーンの一環と

▽開催方式:

・モデレーター:中辻め

オンライン形式

ご参加・ご利用ください。

ライブ配信は10月19日

法人中村•中辻事務所代 ぐみ氏(社会保険労務士

都「職場のメンタルヘル

ナー」や、講義と実習に

動向に関する「技術セミ います。最新技術や産業

より実践的な内容を学ぶ

ブ配信」、リアル開催とラ オンラインによる「ライ 講いただく「リアル開催」、

イブ配信を同時に行う

ハイブリッド開催」、そ

●各詳細・お申込は東京

ス対策推進事業」HPま

00 5 16

個別相談会

**2**5320 - 4652

催しています。

シンポジウム

きいきと働ける職場づく

東京都では、誰もがい

| ▽テーマ:

推進キャンペーン」実施中

(9月1日~11月30日)

ジェント) &島津明人氏

(慶應義塾大学総合政策

• 基調講演:曽山哲人氏

(株式会社サイバーエー

▽相談無料/要予約

定

(都産技研では、 さまざ

多岐にわたり、金属加

工、電気、光、バイオテ

クノロジーやデザインな

▽視聴無料/事前申込制

>時間:9:30~15:50

11月28日、11月29日

(1社あたり40分)

オンデマンド配信は 11月1日~11月30日

職場のメンタルヘルス対策

100 C

りの実現を目指し|職場

タルヘルスシンポジウム

ン:曽山哲人氏、島津明 ・パネルディスカッショ

人氏、株式会社マック

事例への対応方法等につ

いて、オンライン形式で

ナー・講習会を開催して

を対象に、各種技術セミ は、主に中小企業の方々 センター(都産技研)で

まで幅広く取り上げてい

都産技研に来所して受

るメンタルヘルス対策の

専門家が、職場内におけ ・産業カウンセラー等の

開催しています〉

東京都立産業技術研究

ど、都産技研の持つ技術

シーズについて、基礎的

な内容から最新トピック

まなセミナー・講習会を

具体的な進め方や、個別

「職場のポジティブメン

に、技術的なサポー この事業の一環 例にお トをも らり 東京ビッグサイトイベント案内(令和5年9 月~11月) ※ものづくり等に関係するイベントを掲載しています。 ※スケジュールは変更になる場合がございます。必ず HP 等でご確認下さい。

東京ビッグサイトイベントウェイブサイト:http://www.bigsight.jp/event/

イベント名

エヌプラス (N-Plus) 2023 「New」 [Next] をプラスする製品開発技術展 プラスチック高機能化展/軽量化・高強度化展/マルチマテリアル化展

/ コーティング・表面処理展/受託・付加製造・加工技術展/電磁波対策・

放熱技術展/電動化・電池・給電技術展/環境配慮型素材展/セルロース

ナノファイバー展/製品の長寿命化·循環活用展/次世代製品開発DX展 国際物流総合展2023 第3回 INNOVATION EXPO

INCHEM TOKYO 2023 JAPAN PACK 2023 日本包装産業展

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2023

手術支援ロボットは、手 「おいた」とで精密に操 があることで精密に操 があることで精密に操 があることができ、外 があることができ、外 があることができ、外 があることができ、外 ががあることができ、外 でかいたの治療が今後 そこで、手術支援ロボットに関する現状や開発 動向について、この手術 ロボットを大学発ベンチャーにより開発した、東京大学大学院情報理工学 系研究科教授である川嶋 健嗣氏、また川嶋氏らが 創設したリバーフィール されています。 学院

開催 16 10 ご講演いただきます。 郎氏を講師にお招きし、 締役社長である只野耕太 例として、同社の代表取 ・開催方法:オンライン 10月27日 (金) 14:00~ • 開催日時:2023年 工連携による製品開発事 (Zoomウェビナ (受付開始13:30) ・事例紹介:リバーフィ 締役社長

氏

只 野

耕太郎 代表取

「大学の研究成果から生

• 基調講演:東京大学大 「手術支援ロボットの現 教授 川 情報理工学系研究 嶋 せはこちらから。(地独) ・参加に関するお問い合 参加費:無料 ィネータの紹介 まれた手術支援ロボット 東京都立産業技術センタ センター医工連携コーデ 東京都立産業技術研究 企画部 (定員1

工

上げてみたいと存じま

会に関するものです。

まず、令和5年度の総

性役員が誕生したことが れとはいえ偏に会員団体 あげられます。社会の流 選任することができまし や日程を組んで理事16名 皆様の理解あってのこと 608号で既報。 を中心に早々に事前調整 ては、久々に工団連に女 第2名 (新任2名) を ことから、正副会長会議 今期は、役員選出を伴う 再任12名、新任4名)、 新体制のトピックとし 新体制については第 委員の一人として参画し 性も男性も輝くTOKY 交換する場として、「女 おり、工団連からも産業 ています。 O会議」を随時開催して そして、具体策を意見 このような背景はある

取り組みを進めていま 東京都等各自治体では男 女雇用機会均等法に関連 して永きにわたり様々な ご承知のとおり、国・ 東京都では「男女平 のです。 された6名の方々には、 加わったことで活動の幅 ことも併せて期待するも にしても、役員に女性が が広がるものと期待して おり、更には今後もこう 改めて、新役員に就任 た流れが継続して行く

協力をお願いいたしま また、前期で役員を退 みを構築されたい。」旨

任された方々には、在任 いたします。ありがとう 今後ともお付き合い・ご 務運営に関するご理解・ 中長年に渡り工団連の業 支援の程よろしくお願い 申し上げますとともに、 ご協力に対して深く感謝 ①職業能力開発センター や本格的なものづくりを

(3)

令和5年度第1回 理事会開催

しざいました。

を対象とした簡易な工作

だ残暑厳しきおり、健康

管理に十二分にご留意し

お過ごしください

校を活用し、学校教育

|第64期通常総会(役員改選期)を終えて| 畑専務理事よりご挨拶 策定し、目指すべき男女 らの希望に応じて輝け して、『女性も男性も自 平等参画社会の在り方と 等参画推進総合計画」を だれにとっても住み 副会長 舟久保利明氏 参考:前期での退任役員 氏名及び履歴 期・会長3期) (理事2期・副会長3

えつつ「職場体験学習」

事業のお知らせ

教育の一環として学校の

特色や地域の実情を踏ま

として、『男女平等参画 していく』と定めていま 場面での意識改革等を促 家庭・職場などあらゆる を加速させるとともに、 推進に向け、企業の取組 やすい社会の実現』、ま 計画の基本的考え方 するものです。 橋本朝夫氏(監事6期) 押見守康氏(理事4期) 次に、予算等要望に関 福井晃氏(理事3期・ 鵜沼浩一氏(理事2期) 監事4期)

がありました。これを受

けて都及び国に対して翌 連は毎年秋から年内にか 同額を確保しました。 補助事業については例年 度の工団連予算のうち都 施しています。令和5年 年度予算等要望活動を実 予算措置以外として 2案内のとおり、 工団 施するというものです。 能な多様な体験をメニュ そのメニューに「ものづ くり関係でエントリーし るメニューを選択して実 校

化し、学校側が希望す

くりに興味・関心のある らのキャリア教育の取組 要である。小学校高学年 子どもを増やす取組が重 る人材を将来にわたり輩 業が受け入れやすい仕組 強化を図るとともに、企 や中学生など早い段階か 出するためには、ものづ 「ものづくり産業を支え 昨年の予算等要望時、 内部会議等で取組状況な 業として位置づけ、今後 としては、一つの連携事 ど共有していきたいと思 を進めています。工団連 間、準備等制約があった います。 ことから現時点では大田 工連が実施に向けて準備

工団連の業務運営に関し

てより一層のご理解・ご

の祭典」による情報発信、 ②「ものづくり・匠の技 学校においてはキャリア また、教育庁からは①中 BE 20 过

のキャリア教育の更なる 力を得つつ小・中学校で 将来について考える取組 おいてはキャリアパスポ を推進。今後工団連の協 の実施、②小・中学校に トを活用し、子供達が

けて、教育庁指導部から 致します。

た。事業名は「豊かな心 具体的な動きがありまし ●日時: 《開催スケジュール》

令和6年1月25日休

◆第2回参与会 日時:9月5日火15時 中央会館7階宴会場

館5階北側会議室 会場:東京都中小企業会15時00分 日時:12月4日月

はエントリーまでの時

成に関して前進がありま

は、ものづくり入材の育

宜しくお願い致します。 **大15時0分~18:30** 日時:令和6年5月23日 決定しましたのでご調整 総会日程が左記のとおり

活動の実施について 都予算等に関する要望」 「令和6年度国・東京

よりアンケートを開始。 成を開始しており、8月 7月下旬より要望書の作 活動です。 今年度も6月 予算獲得のための重要な 団連の事業活動に必要な 予算等要望活動は、

長表彰」候補者募集他「令和5年度工団連会 算要望の様子

充実に取り組むとの回答 しますので宜しくお願い 新年賀詞交歓会も開催致 また併せて、令和6年 にお問合せください。 等は9月5日開催の第2申請手続きの詳細、日程 彰候補者を募集します。 で所属の地域団体事務局 回参与会で説明しますの |団連令和5年度の表

援学校)において実施可 で、事業内容は、公立学 を育む体験活動の充実」 (小・中・高・特別支

・表彰式典 14時~ ・懇親会 16時3分~ ・懇親会 16時3分~

かけです。工団連として たらどうか」という働き ◆第3回正副会長会議 中央会館7階ミモザ会場:銀座ブロッサム

◆令和6年度工団連通常

ますのでその節はよろし かれました。折を見て、 をもって、2類から5類 くお願いします。まだま 会員団体廻りを考えてい ナ禍も令和5年5月8日 さて、3年有余のコロ

要望しました。これに対

して、産業労働局からは

令和5年度都知事への予

では8月末の都議会会階では8月末の都議会会 活動を実施します。現段都議会・都連等への要望

## の出展について】(既報) 産業交流展2023~

今年度も11月20日~22日 の3日間開催のリアル展 示会と11月6日~11月29 会のハイブリッドで開 住。 る中小企業向け産業展。 同展は東京都が主催す

活動をPRします。 団体の一員として出展し 上団連は今年度も後援

から会議が開催されまし 【第2回正副会長会議 <u>(</u>社

開催のご報告】

団体共催秋期研修【工団連主催31地域

材育成セミナー」 (10~11月予定)「人 - 堅社員向けに秋期 工団連では会員企業 らせします。

析を行いました。

2023年版中小企

からのお知らせ 副会長、鍵谷副会長、片平め、戸矢崎副会長、片平 要望」「令和5年度会長国・東京都に対する予算会議では、「令和6年度 れ議案を審議しました。任の広瀬副会長が出席さ 他」について審議がなさ 交歓会」「助成事業・その 表彰と令和6年新年賀詞



誤記訂正のお知らせ工団連理事団体役職

職に一部誤記がありまし し報告した理事の団体役 7月号(608号)

持続的な発展を遂げ

でお詫び申し上げます。 関係者の皆様には謹ん

食 井口 練馬産業連合会

《誤》副会長

豪

会場方式のセミナー 催。 決定次第工団連HP 着とスキルアップ」 テーマ、日程等詳細は開催を検討中ですが、 ◆テーマ (狙い) 案内チラシ等にてお知 ◆日時:1日での開 中堅・中核人材の定 て、企業事例を交えて分

2023年版

れ最後に次回の開催日時

度小規模企業の動向」及の主。、並びに「令和4年中書)、並びに「令和4年中」及び「令和5年度中 和4年度中小企業の動中小企業庁では、「令 26日の閣議決定を経て公 書)を取りまとめ、4月 業施策」(小規模企業白 び 「 令和 5 年度 小規模企

業者が地域課題を解決 必要な取組や、小規模事 小企業が変革の好機を捉 業者の動向に加えて、 えて成長を遂げるために 今回の白書の特色とし 「小企業•小規模事

て分析を行った」として ついて、企業事例を交え るために必要な取組等に リリースされた

企業が変革の好機を捉え 者が地域課題を解決し、 概要は以下のとおり。 持続的な発展を遂げるた 要な取組や、小規模事業 者の動向に加えて、 めに必要な取組等につい て成長を遂げるために必 中小企業・小規模事業 2023年版中小企 白書の特色 業白書・小規模企業 ●経営者については、企業の戦略構想・実行力を 実例も存在します。ま た、経営者仲間との積極 化を図ることが重要で 構想や実行を通じて差別 を関いて発明した戦略の の「戦略」と、構想と実に向けて、競合他社と異に向けて、競合他社と異にがいるが、 に今回着目しています。行の核である「経営者」 ●戦略については、

毎年国会に提出する報告。1964年以来毎年た。同白書は中小企業基本法に基づいて政府が版中小企業白書・小規模企業白書」が発表され版中小企業白書、中小企業庁より「2023年

回目になる。 本紙では中小企業庁より発表された2023 小企業庁が提出しており、2023年版が60

年版の概要を紹介する。

を決定し終了しました。

白書のポイント 企業

助言等の実施が必要で

大等に取り組み、生産性の機会と捉えた投資の拡た構造変化も新たな挑戦 営環境が激変する時代を規模事業者を取り巻く経 ◆足下の新型コロナや物 嫁に加えて、GXといっ乗り越えるため、価格転 ◆こうした中小企業・ 向上や賃上げを促進し 事業者は、引き続き厳し 、状況にあります。 と 略実現に資する人材や資築・強化は、こうした戦に向けたガバナンスの構 ィ・ファイナンスの活用 も重要な要素であり、人 営者を支える内部資源 を実現するためには、経 の成長意欲を喚起してい 材戦略の策定やエクイテ くことも重要です。

の実現/新たな担い いくことが重要です の実現/新たな担い手の《成長に向けた価値創出 ◆事業承継・M&Aは、 ります。

競合 者への期待も高まっていまれ、自治体による事業をおい、自治体による事業をがいる。 ど、新しい商品・サービ機であり、若い後継者は代を通じた企業変革の好 ともに、経営者の世代交 ける地域課題の解決》 構築に取り組んでいま ◆地域の社会課題解決に スの提供といった事業再 経営資源の散逸を防ぐと 《小規模事業者にお 新しい商品・サービ

社会的意義(ソーシャルに取り組む上で、事業のは東題解決に持続的 資金調達の観点から重要は、収支の確保や円滑ない、収支の確保や円滑ない。 インパクト)の検討・提

れぞれが課題を抱えてお ◆地域課題解決におい

要

概

可能性があります。 り は、重要な役割を果たす両者をつなぐ組織・団体 《中小企業・小規模事業 その解決に向けて、

者の経営陣に対する指導えた情報の公表や親事業 は、「価格交渉促進月間」者の取引適正化に向けて の実施とその結果を踏ま 者の共通基盤》 ◆中小企業・小規模事業

ず、ビジョン・目標の設極的な関与にとどまらに向けては、経営者の積 能です。 また、必ずしも高度なス キルを持つデジタル人材 業ほど進展しています。 戦略的に実施している企 化を進展させることは可 がいなくても、デジタル 定や業務の棚卸しなどを 小企業のデジタル化

(リソース)・体制の充実

金の獲得を促す手段とな た、経営力再構築伴走支すことが重要です。まての連携・切磋琢磨を促 展しており、より支援の援は、全国的に取組が進た、経営力再構築伴走支 援機関内の相談員の能力支援ノウハウの蓄積や支 効果を高めるためにも、 る化を進め、支援機関同 いては支援実績等の見え 向上が必要です。 ◆中小企業支援機関につ

ちらから〉 [中小企業白書] 〈白書の全体の閲覧はこ

https://www.chush https://www.chush o. meti. go. jp/pamf PDF/chusho.html let/hakusyo/2023/ o. meti. go. jp/pamf let/hakusyo/syouk [小規模企業日書]

工 寸 連 令和5年9月1日(金) (4)(昭和42年8月12日第三種郵便物認可)

to

協力をお願いしています。での赤い羽根とのコラボント、ホームページなど設立記念日や屋外イベ い羽根を配られたり、 い羽根を配られたり、ホさまざまなシーンで赤 ムページに赤い羽根マ

りのために役立てられて うに地域共生社会の実現 に向けた福祉のまちづく

域で安心して暮らせるよは、誰もが住み慣れた地 、誰もが住み慣れた地皆様からのご寄付金

赤い羽根募金のご案内 ~共同募金~「つながりを たやさない社会づくり」へ

根共同募 として始 あい運動



### 知・文化・心がクロス 東京の中心で出会う Meet in Central Tokyo



東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL:03-5221-9000 www.t-i-forum.co.jp





